

共創のためのコラボレーション

Contents

Introduction 哲学とデザインの交差するところ	梶谷 真司	1
(以下姓五十音順)		
「懐かしさ」についての覚え書き	アサダ ワタル	8
ヴァナキュラーなグローバルゼーション、 あるいはグローバルなヴァナキュラリズム	阿部 健一	11
「哲学コレクティブ」について	阿部 ふく子	16
子どもたちとの声かけ活動から始める「共生」の実践	荒井 和樹	19
哲学×出会い	石原 鉄兵	23
電車に乗ることに理由はいらぬ	伊是名 夏子	26
コロナ禍の変化と対話 ― 哲学とデザインの関係性	稲原 美苗	31
哲学対話で結婚生活うまくいきました！	井上 敬一	35
メタフィジカルデザインについて	今井 祐里	39
物語を作り、物語を生きること	岡田 基生	41
哲学と私たちが共にある日常を願って	尾崎 絢子	44
<New Shape>—コンサートに穴を穿つ—	小野 龍一	48
ESG 課題と哲学的発想	小野塚 惠美	52
恋愛やセックスの価値観について制作を続ける理由	abirdwhale Kakinoki Masato	56
デザインを必要とする人とデザインすること	ライラ・カセム	59
「巻き込まれる」という生き方	片桐 暁	65
失礼合戦	加藤 雅子	69
ミサイルのボタンを押すな	加納 穂子	74
哲学との出会いで見つけた「自分らしさ」	上水 陽一	77
Knowledge Forest 知の森と哲学対話	河本 有香	81
臆病な自分、人に向き合うこと	菊永 ふみ	85
「発達障害」とされる外国人の子どもたちと私	金 春喜	88
動きたいけど動けない人が動けるようになるために	鞍田 崇	92
お母さんは哲学者!?	高口 陽子(コウグチヨウコ)	96
疑デザイン思考	小阪 淳	99
〈敵対者〉と〈対話者〉	佐藤 香織	102
豊かな人がいる場には	重江 良樹	106

出会いをデザインする	柴崎 菜苗	109
日常を離れ、自分の音を確認する場	紫原 明子	113
アウトサイダー・フィロソフィー宣言	清水 将吾	117
居場所	志村 亜希子	121
自信を持って勧めている哲学対話とは	白井 一郎	125
恋愛結婚ではない結婚を求める 31 歳男の事例	鈴木 大貴	130
星を眺めるということ	高梨 直紘	133
キセキのその後	高橋 元氣	137
哲学対話で地域をデザインする	田阪 真之介	141
高千穂町の価値ある暮らしを次世代へ	田崎 友教	144
カメラを持って、回して、そこにいる	田中 悠輝	147
八丈雑記	寺尾 紗穂	150
文章とか書いてちゃってる感じですか	永井 玲衣	154
共生としての自由	中里 晋三	157
来たるべき風景の予感	中里 龍造	160
異常事態の積み重ね	夏生 さえり	166
技術は人を幸せにするか	成田 真弥	170
対話とセックス	二村 ヒトシ	174
障壁を超えて、出会いにかける	野口 綾子	177
高校教育の改革は誰のため？ ～ 一校長のつぶやき	萩原 聡	180
ローカルスタンダードの途次	服部 滋樹	184
話しやすさとはなにか —— 2013～2021年の振り返り.....	馬場 智一	186
4つの思考を考える	早川 克美	190
明らかに違う ～ 日本で障害をもった外国人であること	Michael Gillan Peckitt	194
子連れ大学院生活		
～ 母になっても自分の人生を諦めない、自分らしい選択を	藤原 雪	198
哲学の二面性を救い出す：哲学と哲学プラクティス	堀越 耀介	202
未婚時代の今、なぜ『パッチェラー』が人気なのか	松尾 知枝	206
愛娘の「はんぶんこ」が教えてくれた、ほんとうの平等。	松田 崇弥	210
地域と共にデザインする		
～ 土と人のデザインプロジェクト・ゼロから晩餐会をデザインする	水内 智英	213
一般知能学の構築へ向けて	三宅 陽一郎	217
少数派が社会を変えるためのデザイン	村木 真紀	220
小町のように、命懸けで	持田 睦	224
教育の隘路 ～ 共創教育の現場から抽出した違和感	安本 志帆	227

違いのある人同士の社会的関わりはどうやったら作れるのか？	
という問いに対して、最近挑戦していること	山田 小百合 231
「社会において哲学が求められている」と言われるとき、	
実際には何が求められているのか?	山野 弘樹 235
哲学で起業	吉田 幸司 239
わたしのことば	Eri Liao 243
居場所、居場所と言うけれど、そもそも居場所ってなんなんやろう?	渡邊 洋次郎 247
〈哲学×デザイン〉プロジェクト イベント一覧	252